



協議事項

※敬称略

協議事項 1

件名：336 複合地区第 67 回年次大会について

岡村 聖爾

- ①本登録申し込み概要..... P8
- ②本登録申し込みご案内とお願い..... P9～11
- ③プログラム..... P12
- ④議事運営構成表..... P13
- ⑤議事規則..... P14～15
- ⑥関連会議日程表..... P16
- ⑦パンフレット..... P17～18
- ⑧送金明細通知書..... P19～20
- ⑨議事録署名人および監査報告者の依頼
- ⑩来賓・オフィシャルスピーカー

⇒原大会委員長より経過と状況について説明が行われ、岡村議長よりガバナー協議会で承認されたのでこの通りで実行させていただくとの話がなされた。
 コロナ禍ではあるが、実施の方向で進めており、3月に本登録開始予定。中止となった場合でも、代議員総会は必ず実施する。現時点での参加クラブ数は275、不参加クラブ数は93となっている。

- ⑤P14(上から4行目)“出席した代議員の過半数”⇒“登録した代議員の過半数”へ訂正。
 ※2020-2021 ライオンズ必携第59版 P144 参照
- ⑨B地区へ依頼。
- ⑩来賓：安倍前首相、山口県知事、下関市長、下関商工会議所会頭を予定
 オフィシャルスピーカー：渡部国際理事

複合地区/準地区年次大会記念誌祝辞原稿の配信時期について酒井ガバナーより質問があった。

⇒内閣総理大臣、国際会長、元国際会長、LCIF 国際理事、国際理事については日本Lより各人へ1/25締め切りで原稿を依頼、2月中旬までに日本Lより複合事務局へ配信され、複合事務局より各地区キャビネット事務局へ配信する。
 知事、市長、会頭などについては地元で依頼。

協議事項 2

件名：上半期（2020年7月～2020年12月）会計監査報告

池原 堅

財務報告書..... P21～29

⇒池原ガバナー（会計）より、2021年1月15日に行われた336複合地区上期会計監査で、監査委員3名より全ての内容について承認をいただいた旨報告が行われた。
 P22 共通会計貸借対照表 資産の部 現金[複合地区費] ¥67,916-について、次回会計監査の際には普通預金へ戻し ¥0-とすることとする。
 複合地区費仮受金内訳 会費過入金 ¥3,600 は新居浜別子 LC 分 ※1/27 返金処理済
 ⇒酒井ガバナーより、事務局移転に伴う経費節約状況について会員に周知してもらう必要があるとの話があった。※下記移転前後月額経費概算比較参照

- 移転日：2020年11月14日
- 岡山市北区下石井 オリックスビル→岡山市北区厚生町 岡山商工会議所 6F
- オリックスビル

敷金：774,340円（税込） ※2020年1月20日返金確認済
 原状回復費：825,000円（税込） ⇒676,500円（税込） ※2020年12月15日振込済
 ※原状回復費は当初825,000円で提示されたが、3回の交渉の結果676,500円で確定した。

移転にあたり、全てを設置することが不可能な為、デスク、椅子、棚等一部オフィス什器をB地区小野前ガバナー個人へ売却、雑収入 60,000 円についての説明が池原会計からあった。また、図書印刷費削減について、パソコン関連での不必要と思われる契約内容の解約、会議資料印刷発送廃止に伴う通信費削減についても説明があった。

月額経費概算比較

【移転前：2020年10月】

支払い先	支払内容	金額（税込）
オリックス	家賃	186,384 円
	共益費	69,894 円
	電気使用量	28,308 円
タイムズ 24	別府事務局長駐車場代	29,700 円
富士ゼロックス	beat サービス料金	25,080 円
	データ通信サービス料金	3,828 円
	卓上レーザープリンタ保守料金	10,506 円
	障害切り分け PC Client	30,800 円
	送付手続き修理代行	7,700 円
	ネットワーク障害切り分け	12,100 円
	SW 再インストール環境設定	35,200 円
合計 ①		439,500 円

【移転後：2020年12月】

支払い先	支払内容	金額（税込）
岡山商工会議所	家賃	61,660 円
	共益費	49,040 円
	電気使用量	5,310 円
岡山ビルメンテナンス協会	ゴミ分別回収費	3,080 円
マルケー商事	太田事務局員駐車場代	8,800 円
合計 ②		127,890 円

※上記表 合計①－合計②＝311,610 円・・・削減額/月

【解約済】※2020年11月より事務局で制作と更新作業を実施

支払い先	支払い内容	金額（税別）
ファントウ	ホームページ更新料/年	50,000 円

【解約予定（2021年5月）】

支払い先	支払い内容	金額（税別）
富士ゼロックス	給与ソフト PCA パッケージ/年	24,000 円

協議事項 3

件名：次期協議会議長選任について	岡村 聖爾
------------------	-------

第1回～4回選任打合せ会議議事録..... P30～33

⇒岡村議長より下記内容が報告された。

- ①次期議長選出は“336 複合地区次期協議会議長選任に関する覚書”(2020年10月23日一部変更：2項文言追加)に基づいて運営させてもらった。
- ②全4回の会議と議長裁定の会合を開催し、第3回選出会議で立候補者の一本化への経緯が確認された会議の議を受けて、2021年1月21日付けで第一副地区ガバナー4名により336-C地区元ガバナー福永栄一氏（広島ニューライオンズクラブ所属）が次期協議会議長として選任された報告書が議長宛で届いた。
ガバナー協議会の席上で議長により開封の後、報告書が披露された。
- ③これを基に協議を行った結果、福永氏を次期協議会議長として内定した。

協議事項 4

件名：講師育成研究会(FDI)について

岡村 聖爾

⇒2020年12月5日～7日韓国（ソウル）開催は見合わせ、2021年5月東京にて実施予定。
第4回ガバナー協議会にて複合地区から推薦する参加者を決定する。
池原ガバナーより、参加受講希望者について、ローテーション制であるのか、全員参加可能であるのか明確にして欲しいとの話があり、岡村議長より、後日正式な案内が送られてくる旨話があった。

協議事項 5

件名：各種研修について

岡村 聖爾

※GLT年間計画に基づき、研修会開催を提案、ガバナー協議会で了承を得る。
⇒2020年11月27日にMD330濱野セミナーグループリーダーによって、第一第二副地区ガバナー研修会が開催された。
感染拡大状況によるが、緊急事態宣言が明ける予定である2/8以降に打合せを行い、3月または4月にゾーンチェアパーソン、リジョンチェアパーソンごとの研修会を実施予定。

協議事項 6

件名：国際大会について

岡村 聖爾

⇒1/18に国際協会にて完全バーチャル開催が正式決定された。（当日資料①参照）
集計作業とシステム構築に費用がかかる為、登録料が必要となっている。
オフィシャルエージェントの必要がない旨、近畿日本ツーリストより断りの連絡が入った。
1/26に第1回8複合地区国際大会委員会(WEB)を開催、今後の方針について協議される。

国際理事について：昨年同様MD334、MD335から立候補。
国際理事推薦委員会で審議がされる。各地区年次大会で議案として提出し承認が必要と思われるが1/27の一般社団法人日本ライオンズ理事会において確かめるとの報告があった。また必要とされた場合は、国際理事候補者2名のプロフィール等例年の資料を改めて依頼する。

協議事項 7

件名：日本ライオンズ・複合地区のコロナ対策の取り組みについて

酒井 公一

日本ライオンズ及び複合地区としてコロナ感染予防対策の取り組みをしていただきたい。

⇒岡村議長より下記話があった。
日本ライオンズからは具体的な対策取り組みについて会員向け配信はされていない。
336複合地区では、集合会議開催場所については、必ずソーシャルディスタンスが保て、換気、消毒、検温が徹底されている施設を利用。また、複合事務局ではKN95マスクをストックしており、会議時必要に応じて配布している。REAL会議とWEB会議を慎重に使い分けて実施している。

協議事項 8

件名：複合地区ガバナー協議会事務局の事務効率化の推進について

池原 堅

ガバナー協議会事務局職員の給与計算並びに所得税、市民税、社会保険料等の税金に関する一切の処理を事務局員が処理しています。

また、収支報告書・財務報告書も、個人的に作られていたエクセルソフトで複雑で作業効率が大変悪い為、日常業務に支障をきたし、本来の業務に注力できないなど、改善が急務です。

上記、給与計算並びに年末調整などは外部委託し、財務関係については経理ソフト導入し、事務局員の作業効率を改善することを提案いたします。

今後、事務局の作業効率向上のため、随時、改善して行きたくご協力をお願いします。

⇒給与計算、年末調整等は今期についてはアウトソーシング、会計処理についてはMD335等で使用している弥生会計（経理ソフト）を導入することが承認された。

協議事項 9

件名：336 複合地区協議会の旅費・宿泊費会則提案

金礪 毅

* 事項（提案理由・内容）

現在朝食代 1000 円を割愛（宿泊セットの場合が多いため実態にそぐわない）

昼食は 1000 円→2000 円 夕食は 2000 円→4000 円

夕食が懇親会等になった場合でも同額支給とし、不足分を懇親会登録料として各準地区キャビネットでの規約に沿って処理することとする。 宿泊費は変わらず 10000 円までの実費を上限とする。

交通費については、“駅すばあと”（※出発地点と到着地点とを結ぶ公共交通機関の最適経路を提供するシステム）を活用し支給金額を決定することで承認された。

交通費は、原則として公共交通機関（バス・船・新幹線は指定席まで・飛行機はエコノミーに準じたクラス）を利用した場合の最低金額を支給する⇒**最低金額を削除**※自家用車利用時の駐車場代について⇒**駐車場代は旅費交通費に含めるもの**としたい。

336 複合地区旅費規程 P34

⇒**朝食代支給は割愛、昼食代については、現行支給の実態はなく、夕食代については現行通りとすることで承認された。**交通費に関しては、“**最低金額**”の“**最低**”部分を削除することで承認された。駐車場代に関しては、“**駅すばあと**”で算出した自宅最寄り駅から会場最寄り駅までの公共交通機関（※主に JR 指定席特急料金）往復運賃に含める事で承認された。**協議事項 10**

件名：336 複合地区ガバナー協議会事務局給与規則改定提案

金礪 毅

336 複合地区ガバナー協議会事務局給与規則を以下のように改定したい。

今まで職員の処遇については一部不明瞭なところがあったが、昨今の処遇改善の政府方針に沿って改善すべきであり、その方法を明確に規約したい。内容については以下に記す。

第 2 章 基本給

第 6 条 (2) 加筆

職員の昇給は毎年 3 月末時点の（事務局所在地の**最低賃金制定額**）を参考にガバナー協議会の決議に基づき 7 月 1 日付けで（辞令）により施行する。

ただし、本人の勤務成績、勤務態度、景気の悪化、物価上昇・下降等を勘案して昇給を行わない場合がある。

336 複合地区ガバナー協議会事務局給与規則 P35～36

⇒**“最低賃金制定額”→“最低賃金”**とすることで了承された。**協議事項 11**

件名：336 複合地区委員会運営内規改定提案

金礪 毅

《経 費》

(1) 「旅費は各準地区が負担する」→削除

ガバナー協議会議長が出席を承認・要請をした者の旅費は、ガバナー協議会が負担する。(2) 経費が不足する事態を生じた場合、それ以降の経費に際してはガバナー協議会議長は経費の負担を準地区に求めることができる。(3) 各委員会の予算化を行い、委員会活動の活発化を図る。予算案は次期複合地区委員会委員長が提案し、次期ガバナー協議会議長が当該複合地区年次大会において承認を得るものとする。

336 複合地区委員会運営内規 新設

《招 集》

(4)各委員会は会議を WEB 会議で行うことを可能とする。WEB 会議の映像記録は保存し、複合事務局に 5 年間保存義務とする。議事録は委員会委員の中から議事録作成人、議事録署名人を選出し、事務局員の協力を得て作成する。

(5)複合地区各委員会の委員選任規約

複合地区各委員会の活性化を目的とし、ガバナー経験者だけでなく委員会委員に広く門戸を開き各準地区から有能な人材を登用することができる規約を新設したい。

また、アラート委員会の IT 委員と IT 特別委員会の組織構図が複雑になっている為組織構図を再度検討し、IT は IT 委員会アラート委員会はアラート委員会とし独立した委員会とし、業務や研修の機会においてで両委員会が協力して会議を持つことは妨げるものではない。尚、アラート委員会については複合の活動と準地区の活動の連動性を持つ特殊性から複合地区のアラートチームの委員には準地区の委員が 1 名以上在籍することが好ましい。

現在、長く同じ顔ぶれで組織組を行っているのが現状であり、広く各準地区から有能な人材登用を可能に

したい。人材登用に際しては各準地区のガバナーが推薦するものとする。

336 複合地区委員会運営内視 P37

336 複合地区組織図 (2020-2021) P38

336 複合地区アラートチーム組織図 (2020-2021) P39

⇒《経費》(1)(2)(3)は第4回ガバナー協議会での検討事項とする。

《招集》(4)は第4回ガバナー協議会までに第2回会則委員会を開催して検討。

《招集》(5)について、岡村議長より、必要不可欠な内容であるので今後継続審議するとの話があった。

金礪ガバナーより説明と下記について質問があり、高岡 IT 委員長より下記説明があった。

複合地区 IT 特別委員会の“IT 専門委員(正)・(副)”と“IT 特別委員”の役職名称と設置の経緯と役割の違いについて教えていただきたい。

→

ライオンズクラブ運営上の IT 化が進み、8 複合地区から 2 名ずつ IT 委員 (後の IT 専門委員) を選出した経緯をもとに、336 複合地区でも各準地区から IT 委員 (後の IT 特別委員) を選出し IT 化を推進することとなった。

高岡委員長より、今後役職名について IT 専門委員と IT 特別委員とで協議をし、来年度から変更する予定であるとの話があった。

協議事項 12

件名：アラートチームの組織改編について

大木 寿之

今年度よりアラートチームが発足いたしました。構成員は準地区のアラート委員長・副委員長だけでよいのではないのでしょうか。現状では 336 複合地区アラートチームの組織をどのように運営して、準地区および各クラブとの連携を整えるかが先決で、IT との関連性は今のところ無いように思われます。準地区の IT 委員長・副委員長と複合地区 IT 特別委員はリンクしていない中で、逆に準地区の IT 委員長・副委員長と IT 特別委員が連携を密にして、IT 関連の総合的なシンクタンクとなり今後アラートチームが災害時に必要となる SNS 等を活用した連絡網、または、そのマニュアルを作り上げる時に有機的に関わっていけばよいのではないのでしょうか。

336 複合地区アラートチーム組織図 (2020-2021) P39

⇒大木委員から上記説明があった。

酒井ガバナーより、災害時に迅速な行動がとれるよう今後も IT チーム、アラートチームで協議を進めていただきたいとの話があった。

高岡委員長より、災害に備えてライン等 SNS を活用してのチーム連絡網の重要性について、複合地区 IT 特別委員はアラートチームメンバーに加わっていただき、準地区においてはアラート委員会を充実してもらいたいとの話があった。

岡村議長より大木委員へ高岡委員長とアラートチーム組織と“IT 専門委員(正)・(副)”と“IT 特別委員”の役職名称について討議をするように依頼された。

協議事項 13

件名：Web 会議の推進について

大木 寿之

数年前より IT 特別委員から Web 会議の推進についてお願いをしておりました。昨年ようやく Zoom の契約に至り、IT 特別委員会をはじめ YCE や FWT など Web 会議を開催いたしました。今後も国際協会や日本ライオンズ・OSEAL 調整事務局などはウェビナーや Web 会議を推進していきます。

336 複合地区はまだ Zoom しか使用しておりませんが、国際協会をはじめ上記では GoToMeeting / GoToWebinar をプラットフォームとして使用しています。また、まだ試験運用中ではありますが、ライオンアカウントから入ると“Connect”というアイコンがあり、Web 会議がライオンズクラブのシステム内で簡単に出来るようになります。このように、ライオンズクラブの会議や研修のあり方も変わりつつあります。

今後 Zoom だけでなく、他のプラットフォームも検証しながら最適なものを選び、336 複合地区でも Web 会議を推進していける環境の構築をお願いいたします。

⇒大木委員より上記説明に加えて、国際大会が完全バーチャル開催となることを受けて、MD336 でも総合的なデジタル化について早急に対応をすべきではないかとの話があった。また、WEB 会議のプラットフォーム投票機能について、下記解説があった。

プラットフォーム	投票者特定
Zoom	不可
Go To Meeting / Go To Webinar	可

協議事項 14

件名：DX を実現する組織改正、運営変革をお願いしたい

金礪 毅

DX：デジタルトランスフォーメーション

新型コロナ感染に手をこまねいていてライオン奉仕活動の停滞や無防備な会合による会員の生命の危機を招くことは避けなければなりません。そのためには、デジタル技術で社会の在り方を変える「DX」によって新しい生活様式に適應できる組織作りを考えていかなければなりません。

LINE 会議、Zoom 会議をどんどん取り入れていかなければなりません。それができる方がトップでないと DX は不可能となり、結果として社会に貢献する奉仕活動力の衰退とライオンズクラブ組織の魅力の衰退につながってしまいます。

IT を駆使したライオンズクラブ（特に複合地区ガバナー協議会は広範囲である地政学的理由により）運営を推進することが不可欠です。次期の組織編制、役員選出においてもキーワード「DX・IT」を革新的に取り入れ、ライオンズの新しい仕組みづくりを実施し会員の命、社会貢献力の維持、増幅を目指して頂きたい。

⇒今後の継続審議事項

金礪ガバナーより上記説明があった。

谷野元国際理事より、MD336 の現在の IT 環境について質問があった。

池原ガバナーより、ハード面、そしてソフト面に含む DX を支える“デジタル人材”については整っているが、組織を確立する必要性があるとの話があった。

その他

件名：当日資料、他

岡村 聖爾

- ① 2021年国際大会バーチャル開催へ
 - ② 第3回会則委員会ウェブ会議議事録（P84～85 差替え分）
 - ③ 国際理事会クラブ救済措置について
 - ④ グローバル会員増強アプローチ（GMA）日本版パイロット地区申請書の送付について
 - ⑤ 2020-2021 国際会長賞・リーダーシップアワード 推薦について
 - ⑥ 2020-2021GAT/FWT アワードについて
- ⇒上記当日資料③～⑥について確認をした。

藤井元国際理事より、議長選任にあたっての問題を含め、人選に関して日本レベルで逆指名等、おかしいことが起きておるように見受けられる。MD336 の中で方向性を見出してほしいとの話があった。

酒井ガバナーと池原ガバナーより、ガバナー協議会への各コーディネーター出席要請について、有効な話し合いをする為にも担当ガバナーが代理を務めるのではなく、第1回～3回まで参加をしてもらうべきではないかとの話があった。

澤ガバナーより、ガバナー協議会へのコーディネーターの参加について、日本ライオンズの伝達でしかないように感じられる為あまり賛成はできない、との話があった。

⇒岡村議長より上記については次年度への申し送り事項としたいとの話があった。